

2018～2019 年度国際ロータリーのテーマ

インスピレーションになろう ●会長 白石 繁 ●幹事 村瀬 直久

No.1650 平成 31 年 02 月 27 日 第 31 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email [serc@serc2720.org](mailto:serc@serc2720.org)



■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■熊本東南RCの歌「未来」

熊本東南ロータリークラブの歌  
未来

作詞 長期戦略委員会  
作曲 彌富 敏宏

♪ 1  
君たちは旅立つ 自由な世界へ  
夢と手をつないで 東南ロータリーへ  
君の名は希望 君の名は勇気  
君の名は憧れ ロータリークラブ  
幸せに向かって歩こう 僕らと共に  
東南ロータリー ロータリークラブ

♪ 2  
君たちは旅立つ 未来に向かって  
夢と手をつないで 東南ロータリーへ  
君の名は愛 君の名は驚き  
君の名は喜び ロータリークラブ  
君たちは僕らの希望 未来と共に  
東南ロータリー ロータリークラブ  
ロータリークラブ ロータリークラブ

■会長の時間

(会長 白石 繁)

■ 街路樹は本当に役に立っているか？

今この季節、多くの街路樹は葉も落ちてしまい枝だけが見える木立となっていますが、新緑の頃の道路脇の並木はとても綺麗ですね。



誰しも車窓から見える緑を見れば、気持ちは良くなるものです。右の写真は第二空港線の街路樹です。県外から来た人が良く褒めて下さいます。私たち熊本県人が自慢できるものひとつと言ってもいいでしょう。

緑の街路樹には、多くの目的や機能があります。「美しい並木道の造成」「ランドマーク」「通りのシンボル」「暑さを防ぐ」「眩しさを遮る」「防風、防災」などなど・・・

良く維持管理されメンテナンスの行き届いた並木道は利用するものとしては有難く素晴らしいですね。

一方、あまりメンテナンスが届かない街路樹はどうでしょうか？

右の写真は東バイパスの様子です。街路樹は大きくなりすぎ、沿線のお店の建物や看板は見えず、車での訪問者が目的地を見落として通り過ぎ、目的地を発見しにくくなっています。対向車のライトが眩しくないよう分離帯に植えられた「カイズカイブキ」も成長しすぎて、対向車が通っていることすら全くわかりません。



維持管理がなされていない街路樹は、沿線の邪魔者となってしまいます。「強風による倒木」は危険です。「台風時の落葉による排水溝の詰まり」は道路を直ぐに冠水させ、伸びすぎた枝は、信号や道路標識を見えにくくしています。枝の落下・張り出した根っこは歩道を通る高齢者や身障者にとっては命に係わることです。

昨今、街路樹の維持管理の予算は削減され続けています。そんな

ことには関係なく植えられた街路樹は年々大きくなり続けます。また、ランドマークとして通行人や観光客に親しまれている並木道も、地域住民の「黙々と続けている落ち葉清掃」や「声には出さない我慢」によって成り立っている



ことも私たちは忘れてはなりません。誤解を恐れず申し上げます。当初の想定年数を過ぎた街路樹は思い切って伐採したらどうでしょうか。そして今の街路に相応しいものを改めて考えることが急務だと思われます。

■幹事報告

(幹事 村瀬直久)



1) 高山泰四郎 ガバナー、瀧 満 ガバナーエレクト、土谷壮司 米山記念奨学会部門長より、世話クラブ説明会(オリエンテーション)の案内。

日時 2019年3月30日(土) 13:30~16:30  
場所 ホルトホール大分

2) 熊本グリーンRCより、創立30周年記念式典のお礼状。

3) 中津平成RCより、創立30周年記念式典の案内。

日時 2019年4月20日(土) 11:00~  
場所 ヴィラルーチェ中津  
登録料 15,000円

■今後の予定

3月	3月9日(土)	米山奨学生修了式・カウンセラー感謝状贈呈式	熊本県 熊本市	熊本ホテルキャッスル
		白石繁、山田公也、宮川義行		
3月	3月9日(土)	熊本RC 創立80周年記念式典	熊本県 熊本市	熊本ホテルキャッスル
		福井学、松本繁、松本一也、前田日出夫、村瀬直久、宮川義行、沼田敏雄、佐野茂、鈴木義親、白石繁、内田信行、山田公也		
3月	3月23日(土)	熊本北RC 創立40周年記念式典	熊本県 熊本市	熊本ホテルキャッスル
		福井学、松本繁、村瀬直久、宮川義行、白石繁		
3月	3月30日(土)	米山奨学生世話クラブ説明会	大分県 大分市	ホルトホール大分
		内田信行、山田公也		
3月	3月31日(日)	地区研修・協議会	大分県 大分市	ホルトホール大分
		山田公也、宮川義行、内田信行、中島祐爾、永野昭一、吉田嘉昭、福井学、松本一也、白木誠一、堤勝也、杉本整哉、前田日出夫		
6月	6月8日(土)	熊本平成RC創立30周年記念例会	熊本県 熊本市	ANAクラウンプラザホテル熊本 ニュースカイ
		これから案内		

■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当委員 潮谷愛一)



「多様性 (Diversity) を重視しよう」

世界のロータリークラブでは、歴史的に「多様性」を大切にしてきた。各クラブは一業種一人と定めてきた。今では少しゆるくし、会員減少にならないようにしている。又、女性会員の入会も促進している。

異質な人々が新しく様々な意見を述べ、みんな寛容な精神で傾聴し、クラブを発展させようと努力している。背景には同質は発展を弱くし、異質こそが発展を強めると確信しているからである。国際理解を深めるため、姉妹クラブの交流や留学生受け入れ、フィリッピン里親などをすることがそのため大切である。

また、これから日本人の労働者も減少し、外国人労働者の受け入れが拡大する。国、歴史、言語、宗教、文化、人種、家族、食事、教育などの違いを理解し、その受け入れと共生のあり方など、ロータリークラブがそのリーダーとなることが求められる時代がそこまできている。

■委員会報告

(青少年奉仕担当委員 宮川義行)



来週、3月6日の例会卓話はアクト委員会卓話です。平山会員と桜井会員が出席し卓話します。よろしくお祈いします。アクト例会は、3月16日20時から、第1例会 大江公民館でひな祭り例会、第2例会は、3月30日か31日に花見例会を行う予定です。大勢のロータリアンの参加をお願いします。

■委員会報告

(会長エレクト 内田信行)



2019 学年度米山奨学生カウンセラーの選出について  
山田公也会員、宮川義行会員、松岡歩紗実会員

■出席報告

月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
02月13日	45 (免4) 41	33	2	35	85.37
02月27日	45 (免4) 41	29			70.73

☆出席免除  
02月13日 島村徹男 住江正治 鷲山法雲 古庄浩二  
02月27日 島村徹男 住江正治 鷲山法雲 河岸彦治  
☆欠席者 6名  
02月13日 西村陽介 内田敏視 渡邊一弘 堤 勝也  
山坂哲生 山本浩之

今度の 100% 出席の日は 2月27日です。

## ■スマイル報告

(親睦・スマイル担当委員 川崎直樹)

### ◎宮川義行 5,000円

いよいよ花粉症花盛りで目が痒くて病院から薬をもらってきました。22日はキャスルでインターシティー・ミーティングが行われ、彌富会員の素晴らしい体験発表もあり多くの参加者で有意義な時間を過ごしました。23日は人吉中央RC創立30周年祝賀会に白石会長、村瀬幹事と共に参加、タイの少数民族支援のグローバルな取り組みが紹介され、阿蘇の大野勝彦館長の講演も素晴らしかったです。18時からのアクトのバトミントン例会に出席いただいた松本一也会員ありがとうございました。25日は日航ホテルでスペシャルオリンピック支援のチャリティーショーが700名以上の参加者で盛大に行われました。世界3大オリンピックの1つ、知的障害者のスペシャルオリンピックは熊本を中心に活動されてきたそうです。潮谷義子さん、細川佳代子さん、有森裕子さんたちの素晴らしいあいさつがありました。実行委員長のシアーズホームの丸本さんも一生懸命でした。

### ◎小畑成司 2,000円

結婚記念日のお花が届きました。ありがとうございました。おかげで4年経ちました。今でもいってきますとおかえりのキスは必ずしています。

## ■クラブフォーラム③「35周年事業①」

実行委員長挨拶 松本繁

各チームによる進捗状況報告

- 案内状・35周年パンフレット 福井学
- 受付 杉本整哉(代理)
- 友愛コーナー 岡本千代門・松岡歩紗実
- 記念事業 佐野茂
- 記録 松岡泰光
- 会計 永野昭一
- SAA 小松野正彦
- 例会プログラム 前田日出夫
- 会場設営 宮川義行
- 表彰 鈴木義親
- 歓迎会 堤勝也
- 祝賀会・アトラクション 中島祐爾
- 記念ゴルフ 古田哲朗
- 台湾板橋南區扶輪社・通訳 彌富照皇
- 和歌山東南ロータリークラブ 古庄浩二
- 宇佐ロータリークラブ 内田信行
- 宿泊・観光・送迎バス 小畑成司



## ■点鐘

編集者 松岡 泰光

熊日新聞 20面に慈愛園での自転車購入支援金贈呈の記事紹介



## 「四つのテスト」を照らして争いに対処する

投稿日：2月25, 2019

寄稿者：デニス・ワン（平和のためのロータリアン行動グループ  
創設者／ウェストポート・サンライズ・ロータリークラブ [米国  
コネチカット州] 会員）

「四つのテスト」は、ロータリー会員が私生活や職業上の関係の中で生かしている倫理的な指針です。しかし、「四つのテスト」は、争いに対処し、期待する成果を出すために問題を解決し、決定を下すためにも生かすことができます。互いにとって利益があり、持続可能で、測定可能な解決策にたどり着く手助けとなるのです。平和とは、人びとが暴力なしに紛争を解決できたときに実現できるものであり、より良く、公平な人生のためにお互いに協力しようという意思がなければなりません。



Rotary Peacebuilding Summit. Toronto, Ontario, Canada. 22 June 2018.

「四つのテスト」は、ロータリー会員が難しい立場に置かれたときに進むべき方向を示す光となってきました。このテストは、共感、信頼、アカウンタビリティそのものなのです。私は、ロータリーにおける多くの基本理念にも通じる、「紛争転換」のプロセスを信じています。

「紛争転換」とは、紛争が平和的な結果に転換するプロセスです。紛争転換は、紛争解決や紛争管理のアプローチとは異なり、次のように定義されています。「現代の紛争では、立場を再構築することや、お互いに利益のある結果の特定といったこと以上のものが求められている。当事者や関係といった構成そのものが、特定の紛争が発生している場所以外にも延長する紛争的関係のパターンの中に組み込まれている可能性がある。紛争転換は、関係、関心、会話、必要であれば、暴力的な紛争が継続することを可能としている社会組織そのものに積極的に関わり、これらを変革していくプロセスである」\*

以下は、紛争転換の観点から、「四つのテスト」をどのように利用することができるかの例です。

### 真実かどうか：

争いの事実を認め、定義する。事実、信念、憶測、意見の違いを明確にするために質問をすることから情報を集め、批判的思考を実践する。

### みんなに公平か：

当事者と影響を受ける人たちを特定する。問題解決や共通の目標の達成といったコンテキストで、違った観点を理解しようと努める。

### 好意と友情を深めるか：

希望する結果について話し合い、同意する。このプロセスを民主的なものとし、質問をする際は、互いへの敬意と、創造的かつ革新的な解決に導くような開放性があることを確認する。

### みんなのためになるかどうか：

新しい考え方、これまででない方法、異なる視点に対し開かれた心と好奇心を持つ。持続可能で測定可能な、互いに利益のある解決策を導く。

「四つのテスト」は、希望する結果を達成するために行動を起こすための段階を踏んだプロセスです。このプロセスは、明確さと透明性に基づいています。また、全員の視点や懸念、希望やニーズを考慮に入れる必要があります。このプロセスは、どのような結果になろうと、それが互いに利益があり、持続可能で、成果を特定できるようなものとなるよう、また、親善を築き、信頼を得るためのプロセスなのです。

皆さんの地域社会で争いに対処したり、紛争転換を目的に活動するにあたって、ぜひ「四つのテスト」に照らして判断してみてください。より詳しい情報が必要な方は、私までご連絡ください。

\* 出典：Hugh Miall, Conflict Transformation: A Multi-Dimensional Task (ヒュー・マイオール著 紛争転換：多次元的タスク)

### 関連記事：

>> [四つのテストと私の仕事](#)

>> [倫理的ジレンマ：あなたならどうする？（国際大会への派遣、奉仕活動への貢献）](#)

>> [倫理的ジレンマ：あなたならどうする？（クラブへの影響）](#)